

- 1 東大寺南大門に安置されており、運慶と快慶らによって制作された力強い木造彫刻を何という？
 ① 金剛力士像 ② 阿弥陀如来像 ③ 釈迦如来像 ④ 十一面観音像
- 2 将軍と御家人の関係において、御家人が果たすべき最も重要な任務の一つである、戦いに参加する義務を何という？
 ① 公事 ② 軍役 ③ 番役 ④ 夫役
- 3 『平家物語』を琵琶を弾きながら語り歩き、物語を全国に広めた人を何という？
 ① 絵師 ② 勧進聖 ③ 連歌師 ④ 琵琶法師
- 4 鎌倉時代の力強い武士の気風を反映し、東大寺南大門に安置されている、運慶らによって作られた有名な彫刻を何という？
 ① 釈迦如来像 ② 観音菩薩像 ③ 金剛力士像 ④ 阿弥陀如来像
- 5 元軍の襲来に備えて、鎌倉幕府が九州北部の海岸に築いた石造りの防衛線を何という？
 ① 防塁 ② 屯所 ③ 寄合 ④ 番役
- 6 『方丈記』において、乱世の出来事を通じて描かれた仏教的思想を何という？
 ① 浄土信仰 ② 無常観 ③ 末法思想 ④ 現世利益
- 7 日蓮が人々の救いとなることを唱えることを推奨した「南無妙法蓮華経」という言葉を何という？
 ① 禅定 ② 回向 ③ 他力 ④ 題目
- 8 琵琶法師によって語り継がれた、平氏一族の栄枯盛衰を描いた軍記物語を何という？
 ① 徒然草 ② 方丈記 ③ 平家物語 ④ 古今和歌集
- 9 浄土真宗で重要視された、自分の修行力ではなく、阿弥陀仏の力によって救われるという考え方を何という？
 ① 他力本願 ② 悪人正機 ③ 自力本願 ④ 即身成仏
- 10 鎌倉時代に日蓮が唱えた「題目を唱えるだけで救われる」という教えにより、支持を集めた対象となった人々を何という？
 ① 大名 ② 民衆 ③ 貴族 ④ 公家
- 11 元寇の際、防衛のために石築地が築かれた現在の福岡県にある湾を何という？
 ① 鎌倉 ② 壇ノ浦 ③ 博多湾 ④ 大宰府
- 12 法然が掲げた、ただ念仏を唱えるだけで救われるという教えを何という？
 ① 座禅 ② 護国信仰 ③ 唱題 ④ 専修念仏
- 13 平安時代から存在した私有地で、その地からの収穫を主な収入源とした土地のことを何という？
 ① 荘園 ② 公領 ③ 屯倉 ④ 国衙領
- 14 執権の北条泰時が御成敗式目を制定したのは何年？
 ① 1192 ② 1232 ③ 1333 ④ 1185
- 15 時宗の僧である一遍が、念仏を唱えながら踊ることで信仰を広めた形式を何という？
 ① 唱題 ② 座禅 ③ 踊り念仏 ④ 念仏
- 16 浄土真宗を開き、阿弥陀仏の力を信じる教えを説いた僧は誰？
 ① 一遍 ② 蓮如 ③ 法然 ④ 親鸞



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	金剛力士像 は、阿形（あぎょう）と吽形（うんぎょう）の二体で構成される巨大な仏像です。		1 金剛力士像	☐
2	御家人の重要な義務が 軍役 です。		2 軍役	☐
3	琵琶法師 は、琵琶の音色に合わせて、平氏の栄華と滅亡をドラマチックに語り伝えました。		4 琵琶法師	☐
4	東大寺南大門に安置されている 金剛力士像 は、運慶や快慶らによって作られました。		3 金剛力士像	☐
5	博多湾の沿岸などに高さ約2メートルの石垣を築き、元軍の上陸を阻止するための備えとしました。		1 防塁	☐
6	無常観 とは、この世のすべての存在は常に変化し、永遠に続くものはないという仏教の教えです。		2 無常観	☐
7	日蓮は『法華経』の功德を信じ、その 題目 である「南無妙法蓮華経」と唱えることこそが、最も確実な救済の手段であると説きました。		4 題目	☐
8	『 平家物語 』は、平清盛をはじめとする平氏一族の栄華と、源氏との戦いによる滅亡を描いた作品です。		3 平家物語	☐
9	他力本願 は、自分の力で行う修行（自力）に頼るのではなく、すべてを阿弥陀仏の力（他力）に任せて救いを求める考え方です。		1 他力本願	☐
10	日蓮の教えは、難しい書物を読まなくても「南無妙法蓮華経」と唱えるだけで良いというものでした。この分かりやすさと、社会の悪を鋭く批判する日蓮の態度は、日々の生活に苦しむ 民衆 に強く支持されました。		2 民衆	☐
11	博多湾 は、元軍の主要な上陸地点となりました。		3 博多湾	☐
12	専修念仏 は、複雑な修行や学問を必要とせず、ただ「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えるだけで、阿弥陀仏の救いを受けて浄土へ往生できるという教えです。		4 専修念仏	☐
13	荘園 は、中央の有力者が支配する広大な土地です。		1 荘園	☐
14	この法律は、それまでの習慣を基礎とし、武士社会の道理に基づいて裁判を行うための基準を明確にしたものです。		2 1232	☐
15	「 踊り念仏 」は、楽器の音に合わせて歌い踊りながら念仏を唱えるという、非常に活動的な布教の形です。		3 踊り念仏	☐
16	親鸞 は、自らの修行ではなく、阿弥陀仏の救いを純粹に信じることを強調しました。		4 親鸞	☐

言えなかった用語ノート